



生活科 図書館見学



10/14(水)に、稲沢市立中央図書館へ見学に行きました。今年度は、見学しながら質問したり、話を聞いたりすることができませんでした。そのため、事前に図書館の方から学習用資料を頂き、事前学習を行いました。普段は入ることのできない部屋や、屋上にあるソーラーパネルなどの写真を見て、「この部屋は何をするための部屋なのかな。」「これは何に使うのだろう。」と疑問を持ちました。そして、早く見学に行って実際に見てみたいと、見学を楽しみにしていました。

見学日当日は、天候に恵まれ、晴天の中図書館まで歩いて行きました。クラスごとに時間をずらして、見学に向かいました。暑い中長い距離を歩くのは大変でしたが、みんな頑張って歩いていました。



図書館に着くと、スタッフの方が出迎えてくださり、館内での注意事項などの説明を受けました。その後、児童閲覧室や自動化書庫など、さまざまな部屋を見学しました。スタッフの方が事前に作ってくださったポップを熱心に読み、「へー。」「そうなんだ、知らなかった。」などつぶやきながら、館内を回りました。「こんなにたくさんの本が倉庫にあったんだ。機械があるおかげで、整理するのが楽になるね。」「自動貸出機を使えば、受付に行かなくても、簡単に本を借りることができて便利だね。」など、図書館が行っている数々の工夫に気付くことができました。コロナ禍ではありましたが、見学をさせて頂くことができ、本当に良かったです。





生活科 町探検



10/20(火)に、日下部郵便局・ネッツトヨタさんへ、11/4(水)に、大里東市民センターへ、町探検に行きました。施設やお店の役割について事前学習を行い、インタビューしたいことを考えてから、見学に行きました。



他の利用客への配慮をしながら、見たり聞いたりして見学をしました。「切手は何種類売っていますか。」「1日に車は何台売れますか。」などの質問に対して、スタッフの方が丁寧に答えてくださり、子どもたちはメモを取るのに必死でした。他の子が質問した内容についても、小さな字で隙間なくメモしていました。



普段自分では利用しないATMを触ったり、老人センターの中を見学したりすることもできました。子どもたちは、「図書館にも点字で書いてある本があったけど、ATMにも点字が付いているんだ。目の見えない人でも使えて、便利だね。」「児童館によく行くけど、1階にはお年寄りのための施設もあったんだ。無料で利用できることを、おばあちゃんに教えてあげよう。」などと、話していました。コロナが少し落ち着いていた時期であったため、無事町探検に行くことができ、子どもたちはとても嬉しそうにしていました。

今年1年間、生活科の授業を通して学んだことを、3年生から始まる社会科の学習に役立てて欲しいなと思います。

最後になりましたが、児童の交通安全のため、ボランティアに参加して下さった保護者のみなさま、誠にありがとうございました。